

教育学部 初等・中等教育コース 小学校専攻 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コースでは、このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各コース・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

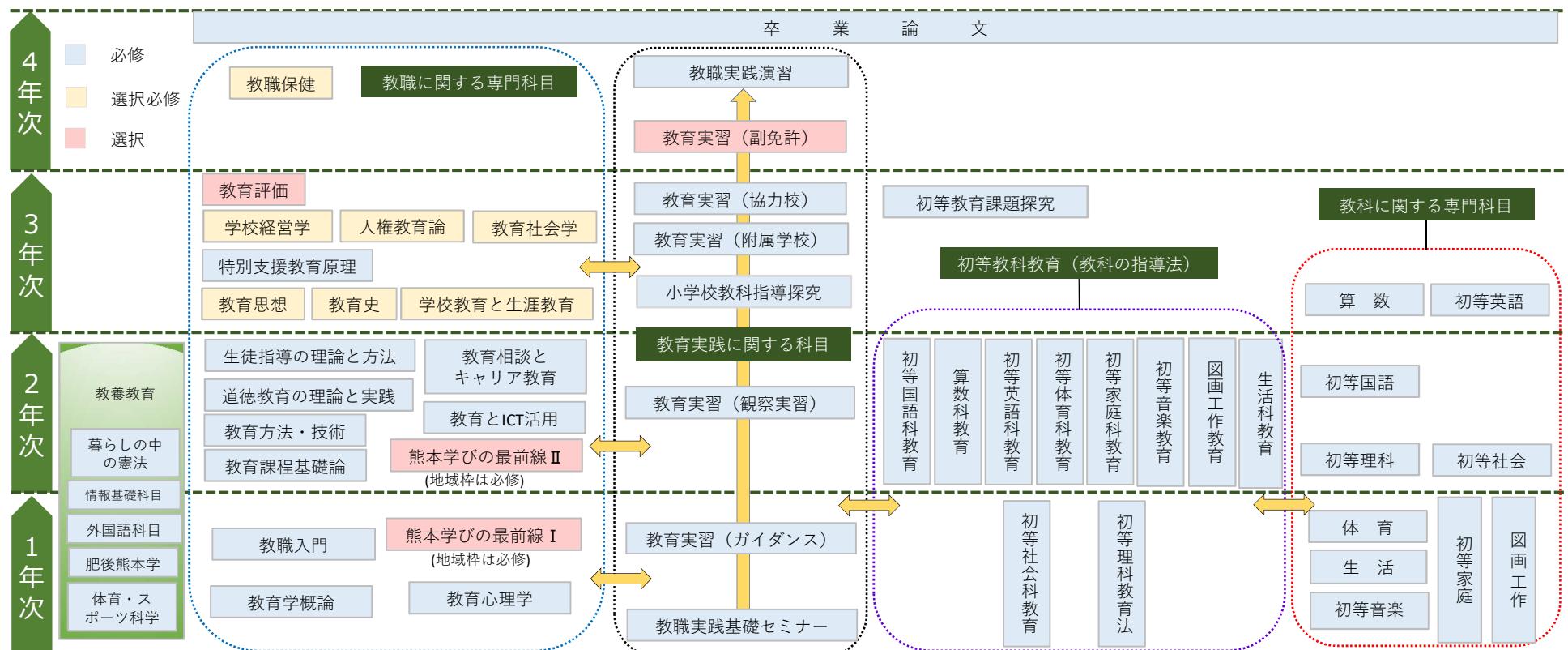
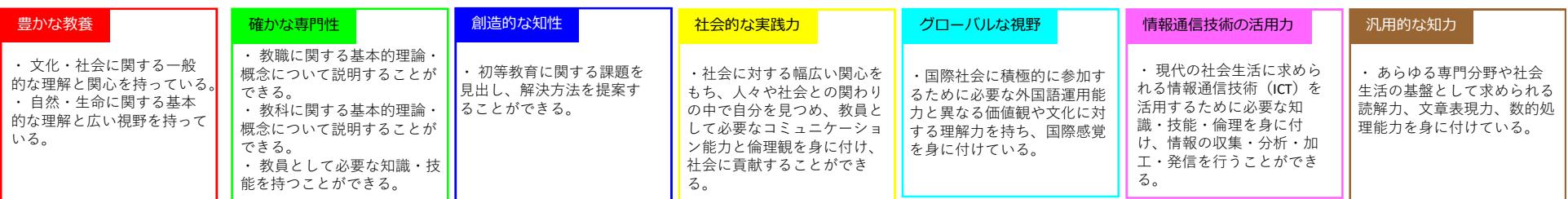
- ・発達途上にある子どもたちを専門的立場から理解し、実践的に指導することができる。
- ・現代的教育課題に関する専門的知識をもとに、課題を分析し解決することができる。
- ・教育上の諸問題を広い視野で多面的に捉え、協働しながら解決していくコミュニケーションができる。

カリキュラムポリシー：

体系性：各分野の学問体系を基盤として教育課程を編成しています。

段階性：基礎的な科目から学年進行に沿って応用的・発展的な科目を学修するよう編成しています。

個別化（進路への対応）：2年次から副専攻制度を実施し、小学校専攻のほかに、教科に関する専攻および専修一つを選択し、学習するシステムを運用しています。副専攻で選んだ特定の教科や分野について、さらに専門的知見を深めたり、視野を広げたりすることができます。



教育学部 初等・中等教育コース 小学校専攻（地域枠） カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コースでは、このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各コース・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

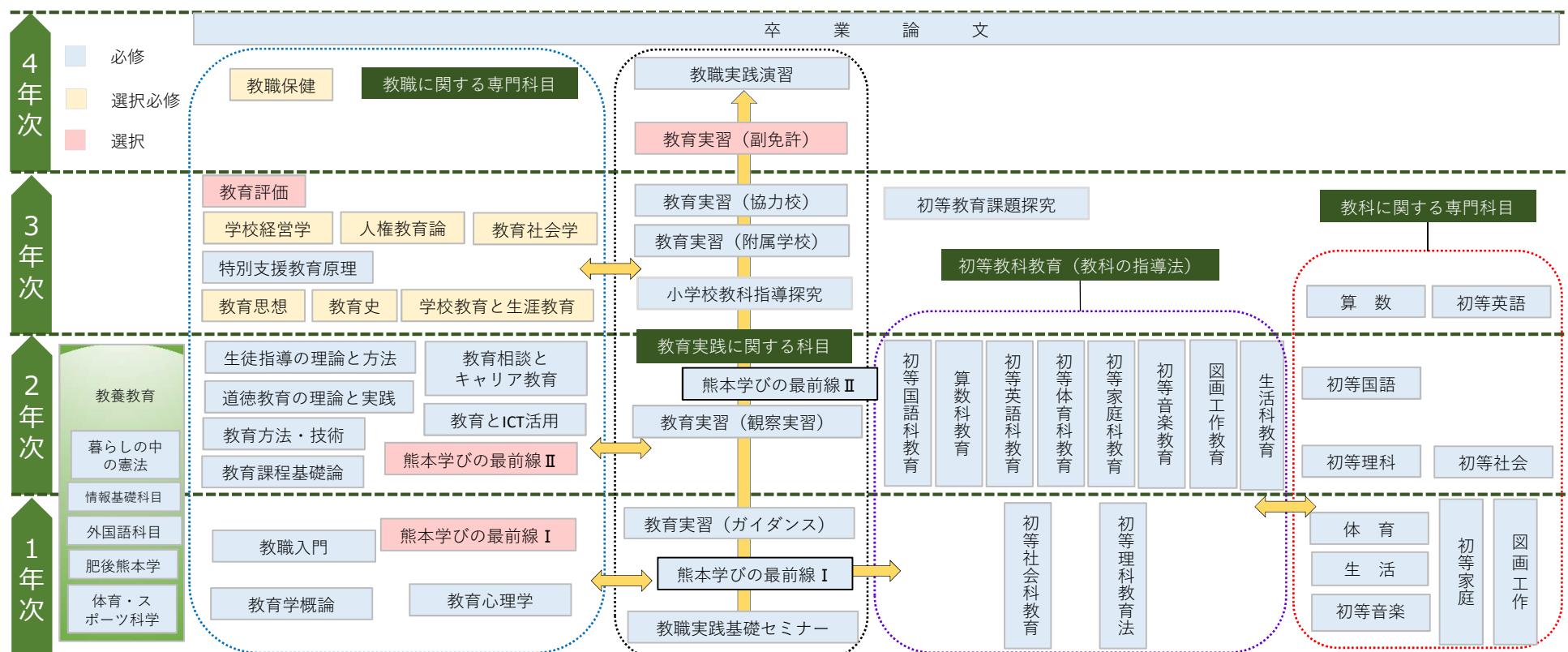
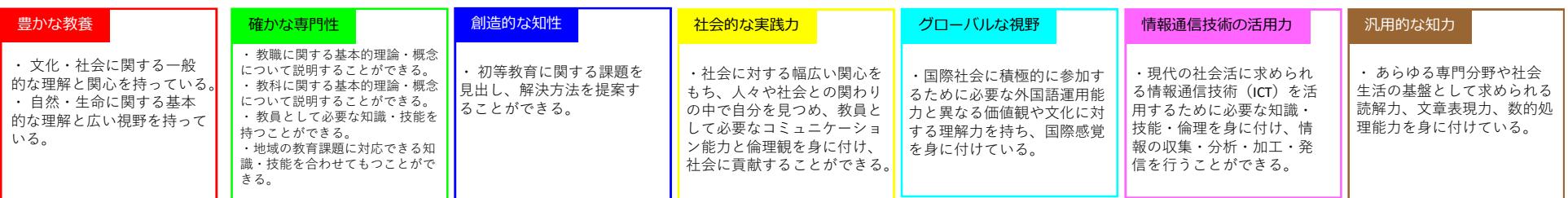
- ・発達途上にある子どもたちを専門的立場から理解し、実践的に指導することができる。
- ・現代的教育課題に関する専門的知識をもとに、課題を分析し解決することができる。
- ・教育上の諸問題を広い視野で多面的に捉え、協働しながら解決していくコミュニケーションができる。

カリキュラムポリシー：

体系性：各分野の学問体系を基盤として教育課程を編成しています。

段階性：基礎的な科目から学年進行に沿って応用的・発展的な科目を学修するよう編成しています。

個別化（進路への対応）：2年次から副専攻制度を実施し、小学校教員養成課程のほかに、他の課程および専修一つを選択し、学習するシステムを運用しています。副専攻で選んだ特定の教科や分野について、さらに専門的知見を深めたり、視野を広げたりすることができます。



教育学部 初等・中等教育コース 国語専攻 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を習得させ、併せて主体的な課題探求能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コース国語専攻では、このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各コース・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

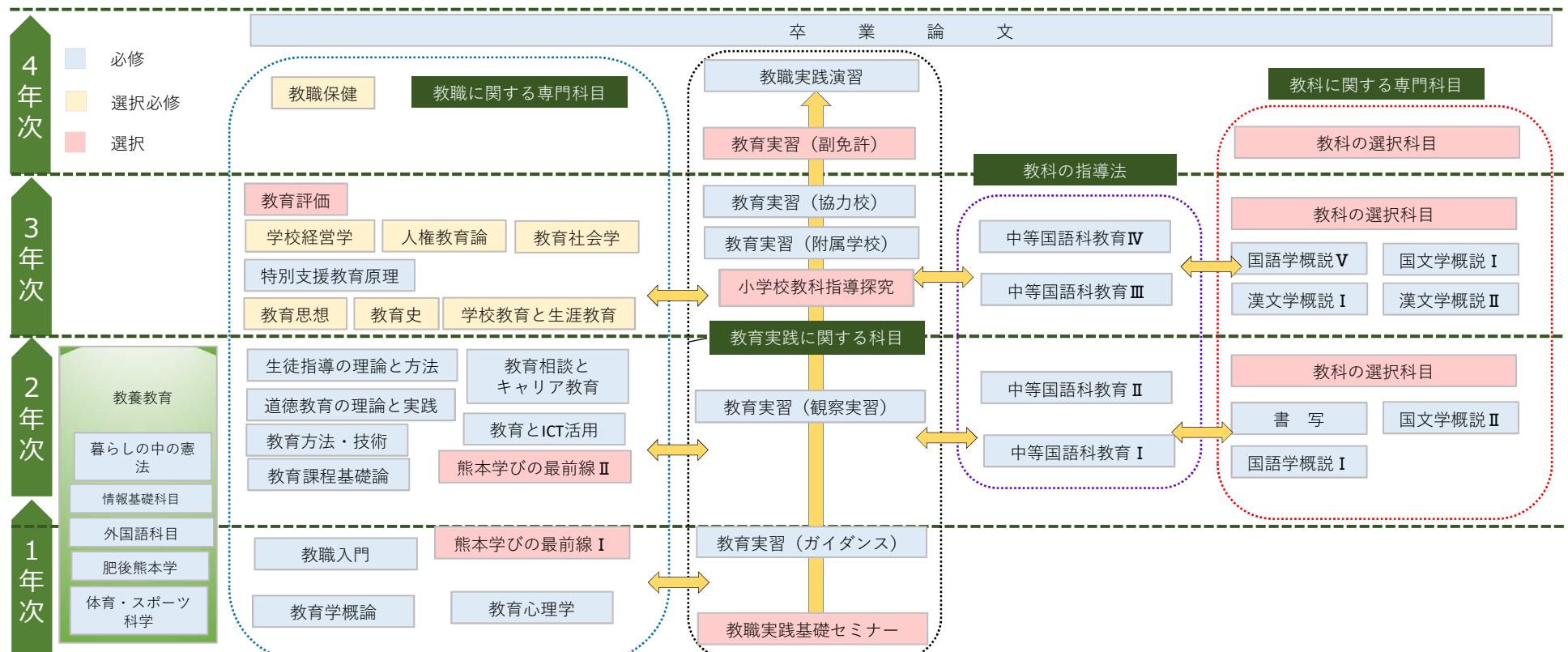
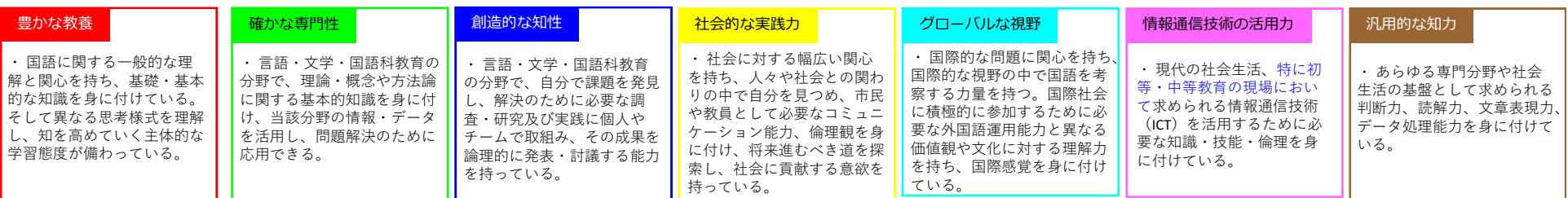
- ・ 言語・文学・国語科教育のすべての面での学修を通して、幅広く豊かな教養と確かな専門性を身に付け、社会に貢献することができる。
- ・ 現代社会において必要とされる創造的知性と実践力を兼ね備え、グローバルな視野と国際的対話力をもって、社会に参画することができる。
- ・ 教育上の諸問題を広い視野で多面的に捉え、協働しながら解決していくためのコミュニケーションをとることができる。

カリキュラムポリシー：

体系性：各分野の学問体系を基盤として教育課程を編成しています。

段階性：基礎的な科目から学年進行に沿って応用的・発展的な科目を学修するよう編成しています。

個別化（進路への対応）：2年次から各分野の専門的な授業科目を置き、言語・文学・国語科教育の各分野での専門的な研究に対応できる科目履修を保証するよう編成しています。



教育学部 初等・中等教育コース 社会専攻 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成する」ことを目的としています。中学校教員養成課程（社会）では、「人文・社会科学系の諸学問を総合的に学ぶとともに、社会認識能力および教員や教育関係職員としての基本的な能力と資質を身につけること」を目標とするとともに、幅広い分野にわたる各専門科目や演習・実習の特性を生かして論理的判断力（公民系諸科目）、実証的判断力（地歴系諸科目）、教育現場における分析・実践力（教科教育・実習）を養い、問題解決に向けて適切な行動がとれる人材の育成を目指しています。このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成、実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各課程・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身に付けた者に、学士の学位を授与します。

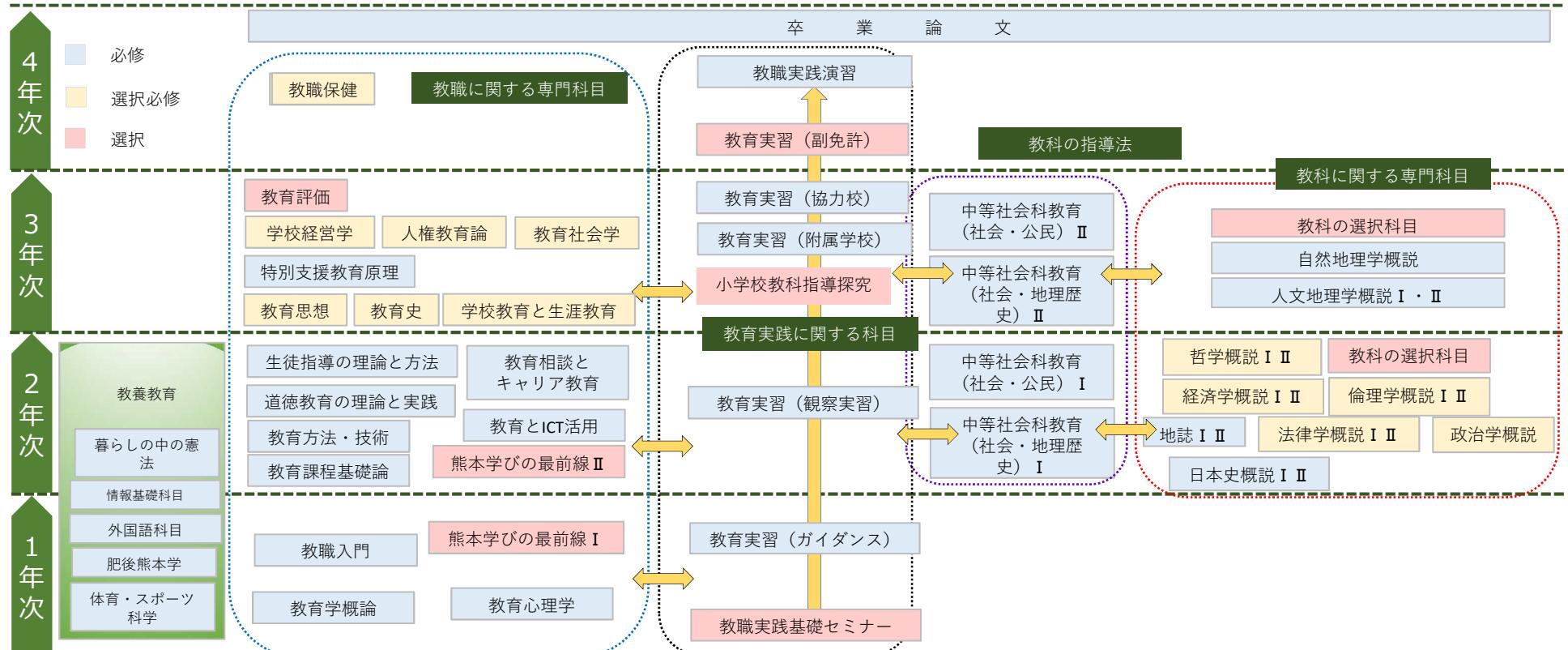
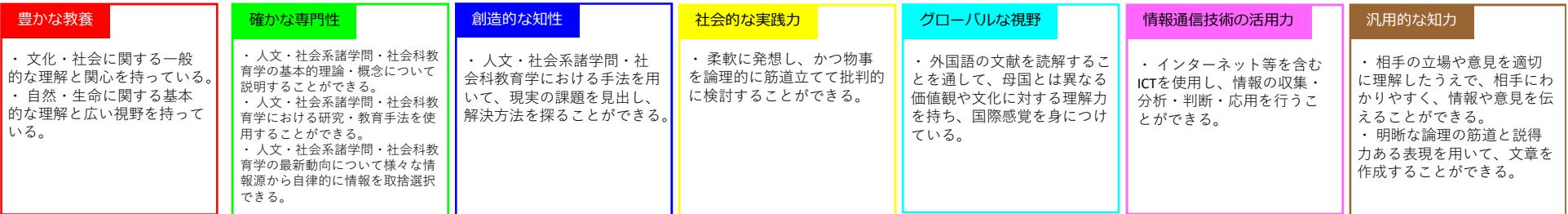
- ・幅広い分野にわたる各専門科目を生かして論理的判断力、実証的判断力を身に付けている。
- ・教育現場における分析・実践力（教科教育・実習）があり、問題解決に向けて適切な行動がとることができる。
- ・協働しながら解決していくコミュニケーション能力を身に付けている。

カリキュラムポリシー：

体系性：歴史的分野、地理的分野、公民的分野等、各分野の学問体系を基盤として教育課程を編成しています。

段階性：基礎的な科目から学年進行に沿って応用的・発展的な科目を修得するよう編成しています。2年次では各専門領域に係る「概説」、3年次ではより専門的な「特講（特殊講義）」を配置し、4年次では3年次からの「演習（ゼミ）」の成果を卒業論文の成果につなげています。

個別化（進路への対応）：3・4年次には卒論指導担当教員が学生一人一人の個性や進路に応じた適切な指導を行えるよう編成しています。



教育学部 初等・中等教育コース 数学専攻 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コース数学専攻では、数学および数学教育に関する体系的な教育指導を通して、高度の教育実践力を身に付けた数学教員を育成します。学士課程の教育を受けることにより、代数学・幾何学・解析学・応用数学・数学教育の専門的知識を得ることができます。優れた学習指導能力と教材研究開発能力を持つ教員を養成することが目的です。このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各課程・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身に付けた者に、学士の学位を授与します。

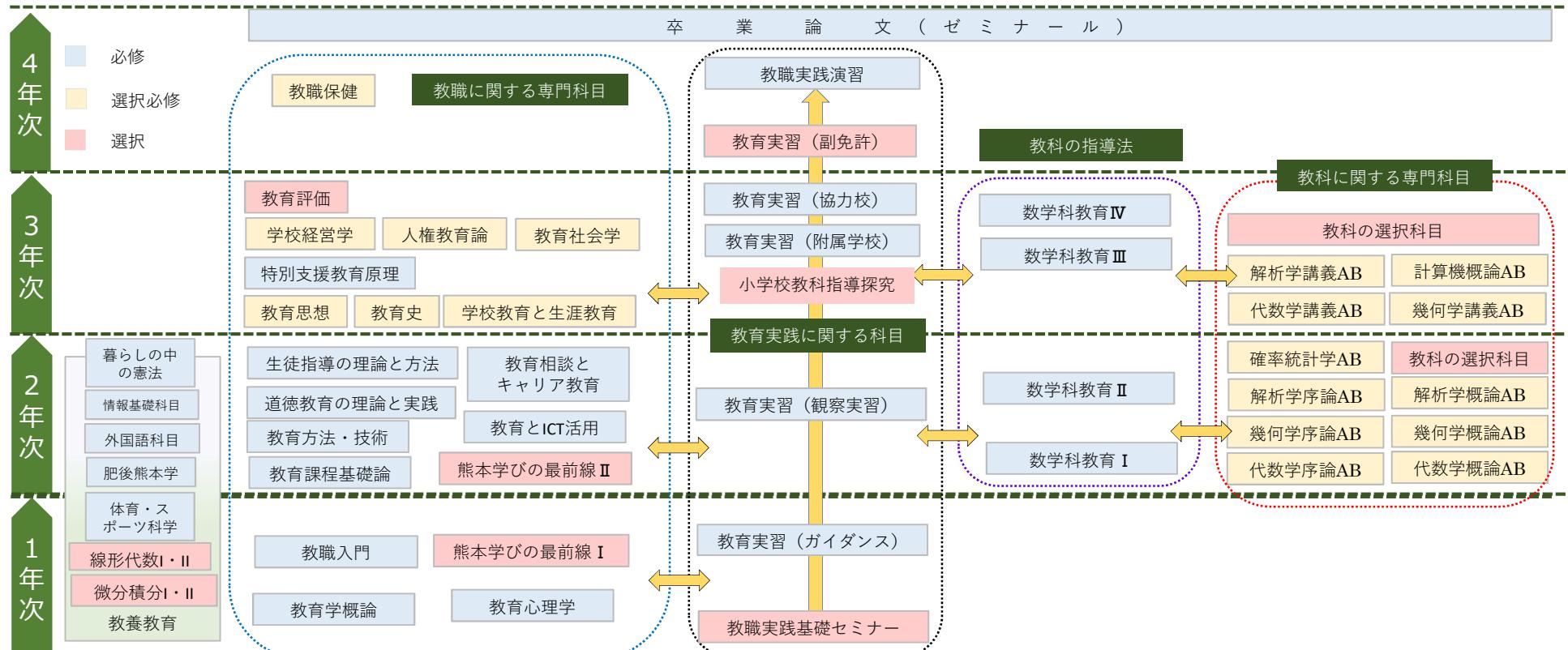
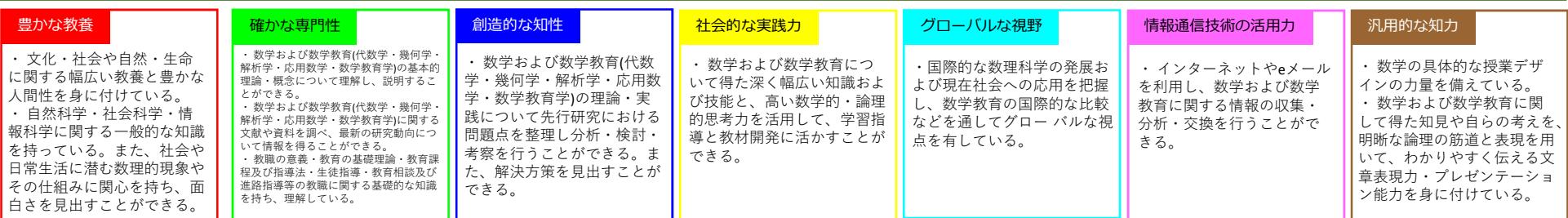
- ・数学教員として必要な基礎的・専門的な知識・技術を身に付けています。
- ・数学および数学教育に関する課題探求能力を身に付けています。

カリキュラムポリシー：

体系性：代数学・幾何学・解析学・応用数学・数学教育の各分野の学問体系を基盤として教育課程を編成しています。

段階性：基礎的な科目から学年進行に沿って専門的・発展的な科目を学修するよう編成しています。

個別化（進路への対応）：3・4年次において各分野の専門的な授業科目およびゼミナールを置き、各学生の進路に応じた指導を行えるよう編成しています。



教育学部 初等・中等教育コース 理科専攻 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コース理科専攻では、自らの専門性を高める学びを通して、理科学習を構想・実践し、学習者に対して適切な指導・支援ができる能力を身につけることができます。具体的には、物理学、化学、生物学、地学、理科教育学の基礎的・専門的知識及び実験・観察・指導法の技能を修得して活用する能力、科学的・論理的な思考力、問題解決能力、コミュニケーション能力を身につけることができます。このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各コース・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

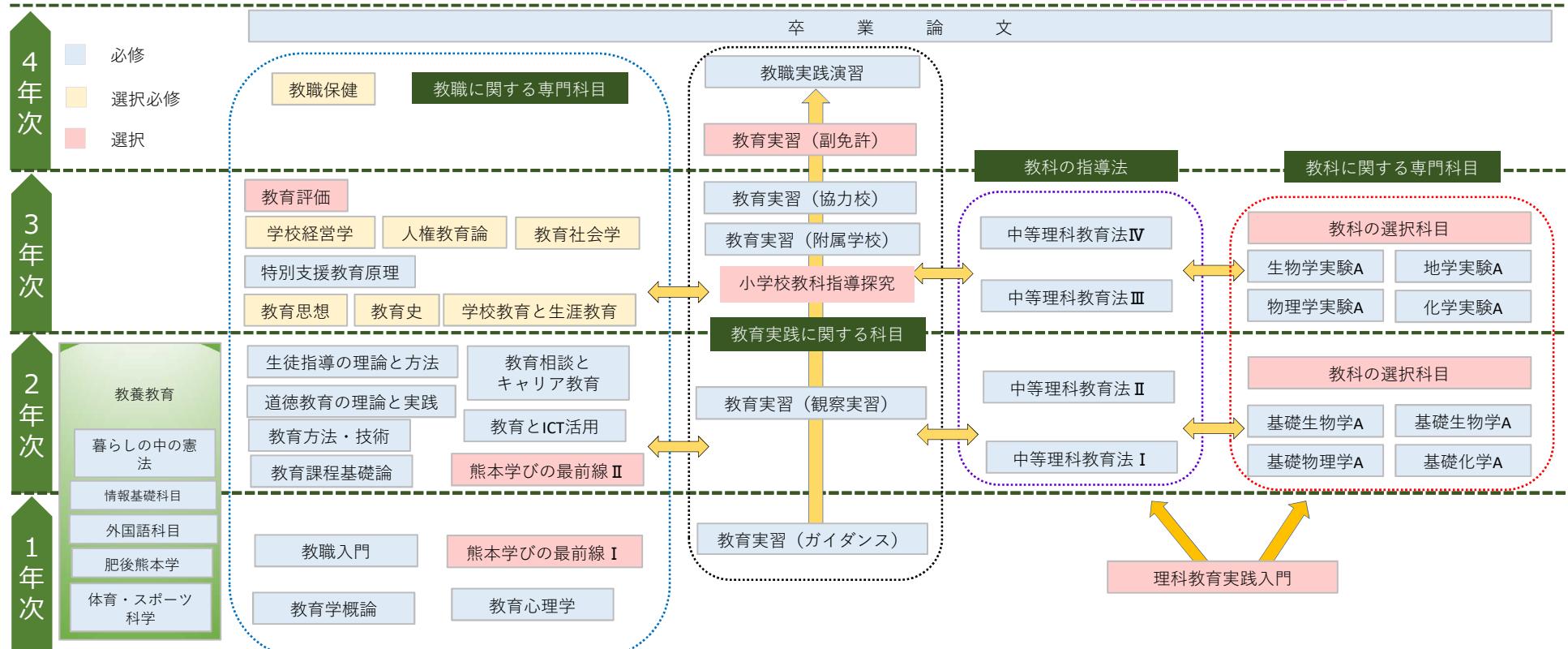
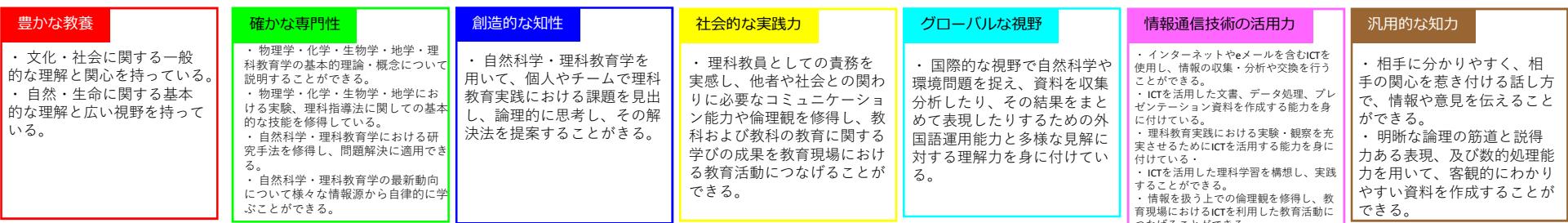
- ・理科の探究能力および実践的指導力を修得し、教育現場に貢献できる。
- ・理科に関する現代的課題に関する専門的知識を修得し、課題を分析して解決することができる。
- ・文化・社会・自然・生命に関して、異なる見解を理解し、多様性を尊重する態度を備えている。

カリキュラムポリシー：

体系性：中等理科教育の教員として必要な専門性を修得するために、理科の全分野をバランスよく履修できる教育課程を編成しています。

段階性：学年進行にしたがって、基礎的な科目から応用的・発展的な科目を学修することができます。また、理論と実践の往還を行ながら、各学年で理科および理科の指導法の授業を学習できます。

個別化（進路への対応）：3年次から研究室に所属し、学生の希望する専門（物理・化学・生物・地学・理科教育）を中心に講義や演習を履修できるようにしています。



教育学部 初等・中等教育コース 英語専攻 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コース英語専攻では、幅広く豊かな教養と確かな専門性を身に付け、社会に貢献するために必要な創造的知性と実践力を兼ね備え、グローバルな視野と国際的対話力・情報化への対応力・主体的な課題探究能力を持った教員の養成を目指しています。このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各課程コース・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、下記の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

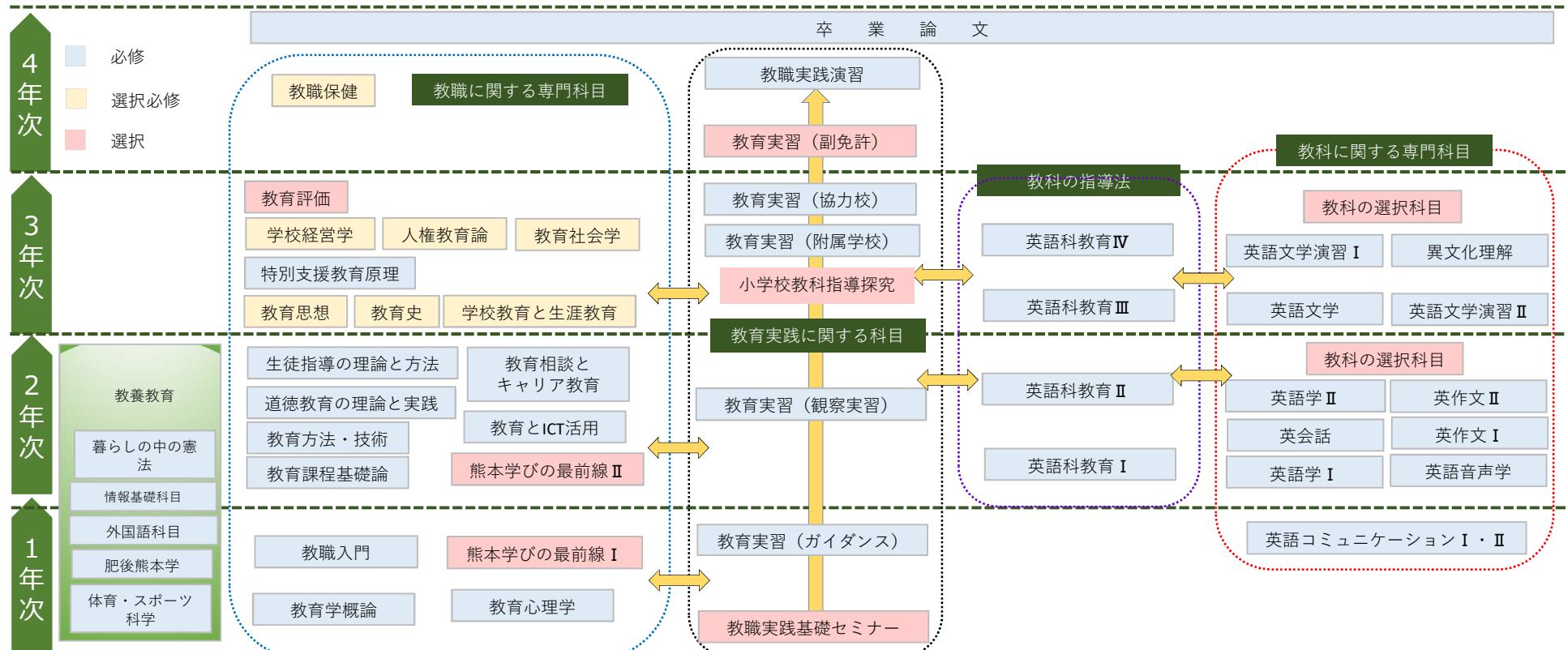
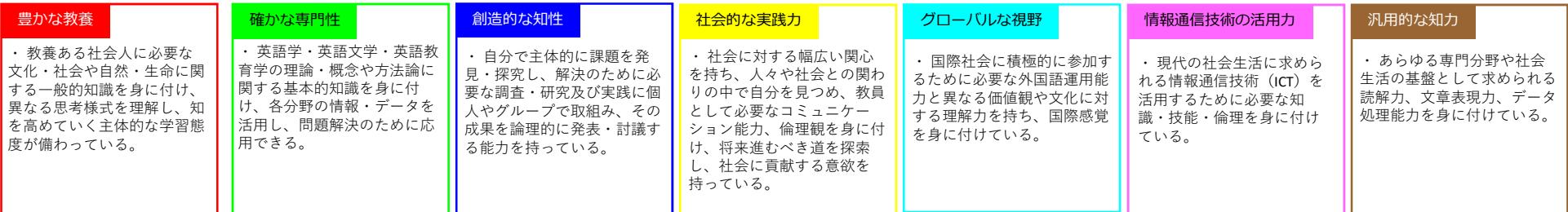
- ・幅広く豊かな教養と確かな専門性およびグローバルな視野と国際的対話力をもとに、創造的知性と実践力を發揮し、教育現場に貢献できる。
- ・英語教育に資する英語運用能力、情報化の対応力及び主体的な課題探究力を身に付けている。

カリキュラムポリシー：

体系性：英語学・英語文学・英語教育学の各分野の学問体系を基盤として教育課程を編成しています。

段階性：基礎的な科目から学年進行に沿って応用的・発展的な科目を学修するよう編成しています。

個別化（進路への対応）：3・4年次には英語学・英語文学・英語教育学の各分野の専門的な授業科目を置き、各分野での専門的な研究に対応できる科目履修を保証するよう編成しています。



教育学部 初等・中等教育コース 実技系専攻 音楽 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コース実技系専攻（音楽）では、「音楽および音楽科教育について広い視野と深い教養、高度な技能をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成」を目標とするとともに、「音楽科教員として必要な基礎的・専門的な知識・技能を修得し、併せて主体的な課題探究能力をもった人材の育成」を目指しています。これらのことと踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

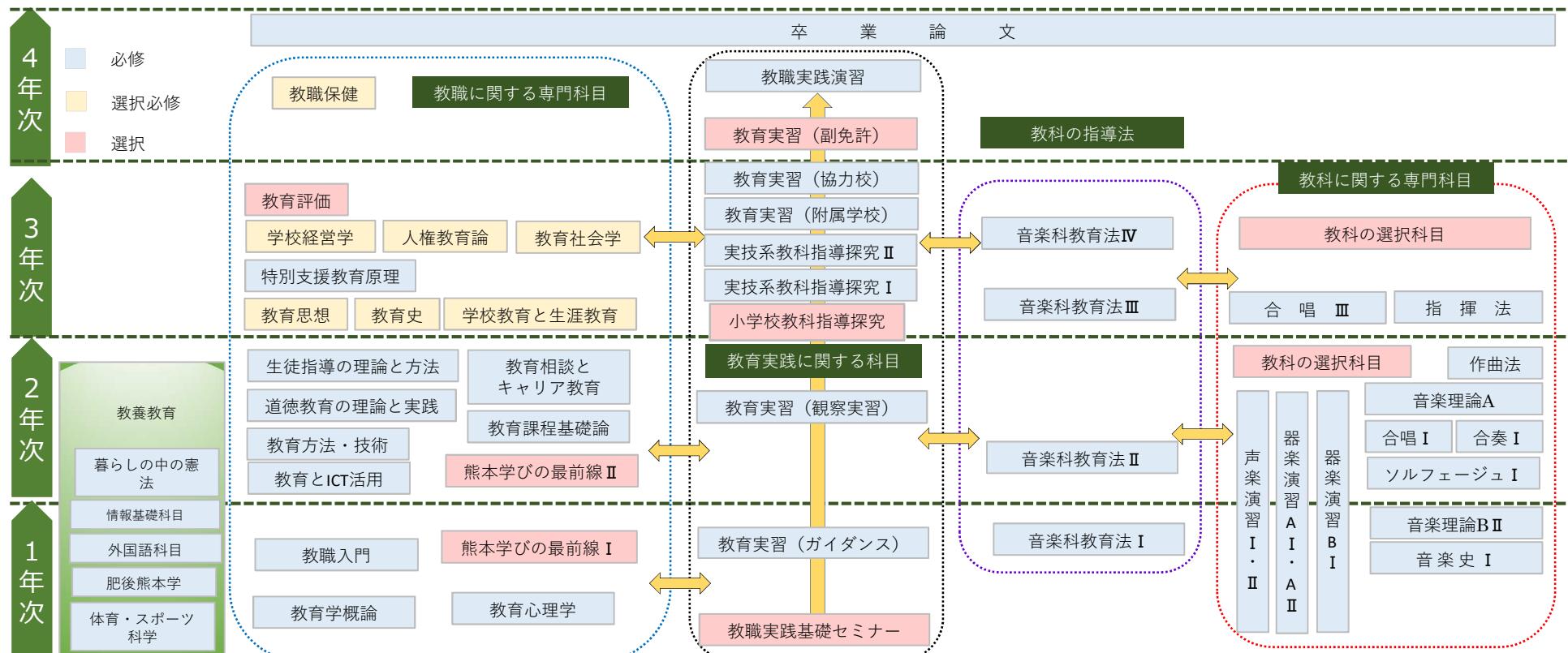
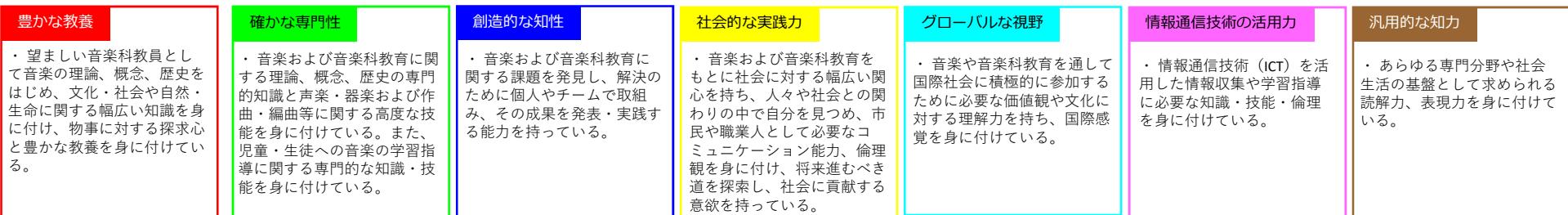
- ・発達途上にある子どもたちに対する音楽および音楽科教育についての専門的立場からの理解力・実践的指導力を身に付けています。
- ・音楽科教育における現代的教育課題に関する専門的知識を身につけ、課題を分析し解決するために活用できる。
- ・音楽科教育上の諸問題を広い視野で多面的に捉え、協働しながら解決していくためのコミュニケーション能力を身に付けています。

カリキュラムポリシー：

体系性：音楽科教育に関する各分野の学問体系を基盤として教育課程を編成しています。

段階性：基礎的な科目から学年進行に沿って応用的・発展的な科目を学習するよう編成しています。

個別化（進路への対応）：望ましい音楽科教員等になるために3・4年次に設定した個々の研究分野に即した科目履修を保証するよう編成しています。



教育学部 初等・中等教育コース 実技系専攻 美術 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探求能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コース実技系専攻（美術）では、このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各課程・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

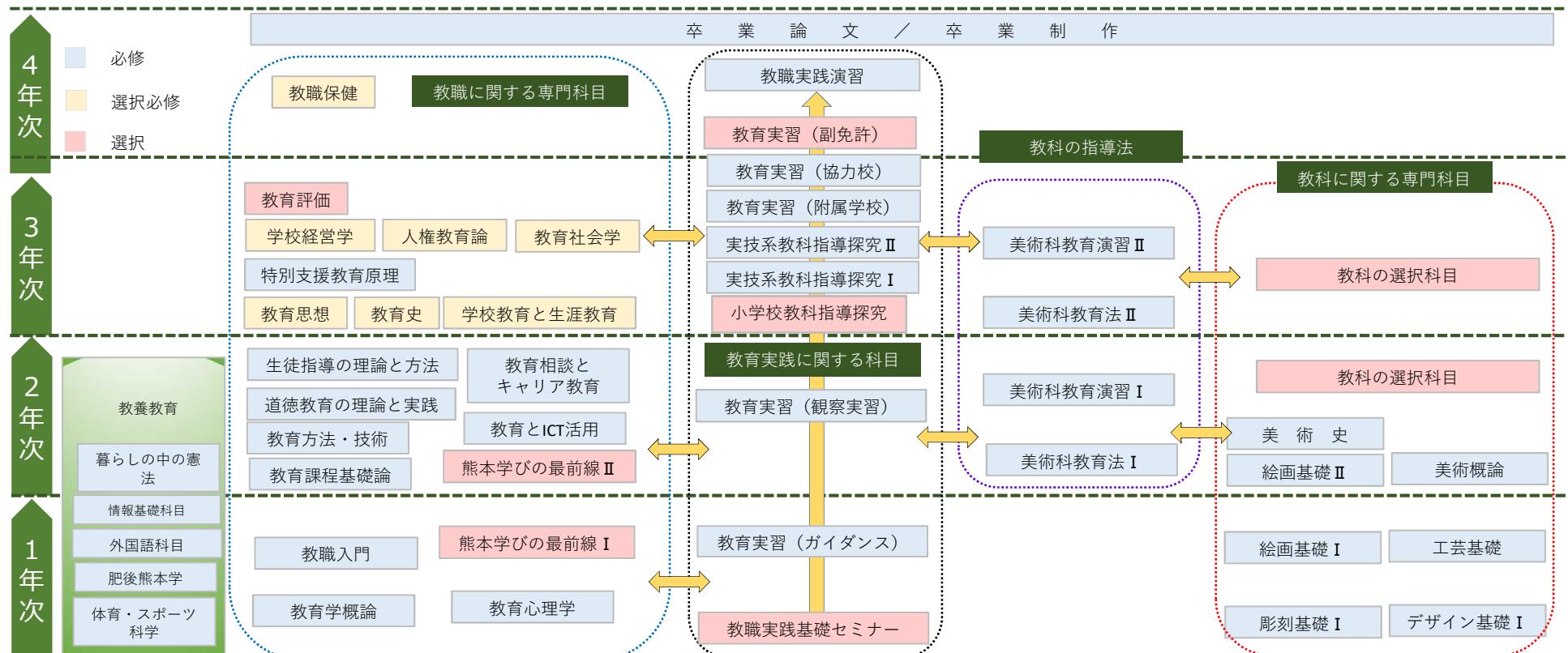
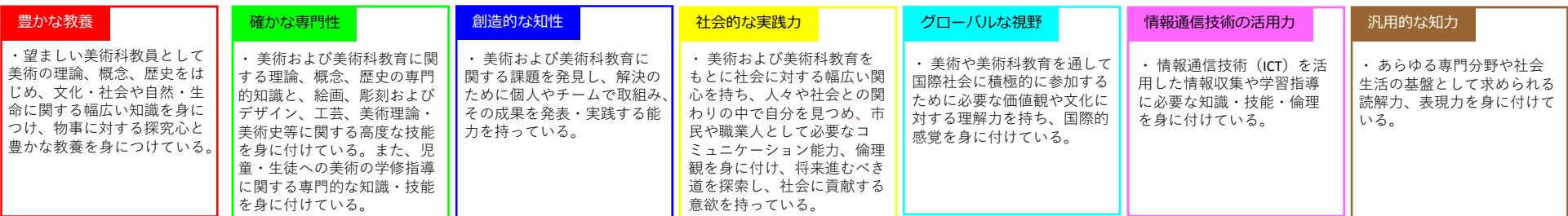
- ・発達途上にある子どもたちに対する美術および美術科教育についての専門的立場からの理解力・実践的指導力を身に付けています。
- ・美術科教育における現代的教育課題に関する専門的知識を身につけ、問題を分析し解決するために活用できる。
- ・美術科教育上の諸問題を広い視野で多面的に捉え、協働しながら解決していくためのコミュニケーション能力を身に付けています。

カリキュラムポリシー：

体系性：美術科教育に関する各分野の学問体系を基盤として教育課程を編成しています。

段階性：基礎的な科目から学年進行に沿って応用的・発展的な科目を学習するよう編成しています。

個別化（進路への対応）：望ましい美術科教員になるために3・4年次に設定した個々の研究分野に即した科目履修を保証するよう編成しています。



教育学部 初等・中等教育コース 実技系専攻 保健体育 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コース実技系専攻（保健体育）では、深い教養と専門性に裏付けられた実践力を備えた保健体育科教員の養成のため、体育・スポーツなどの指導や学習方法に関する理論に基づいた指導力と実践力を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各コース・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を取得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

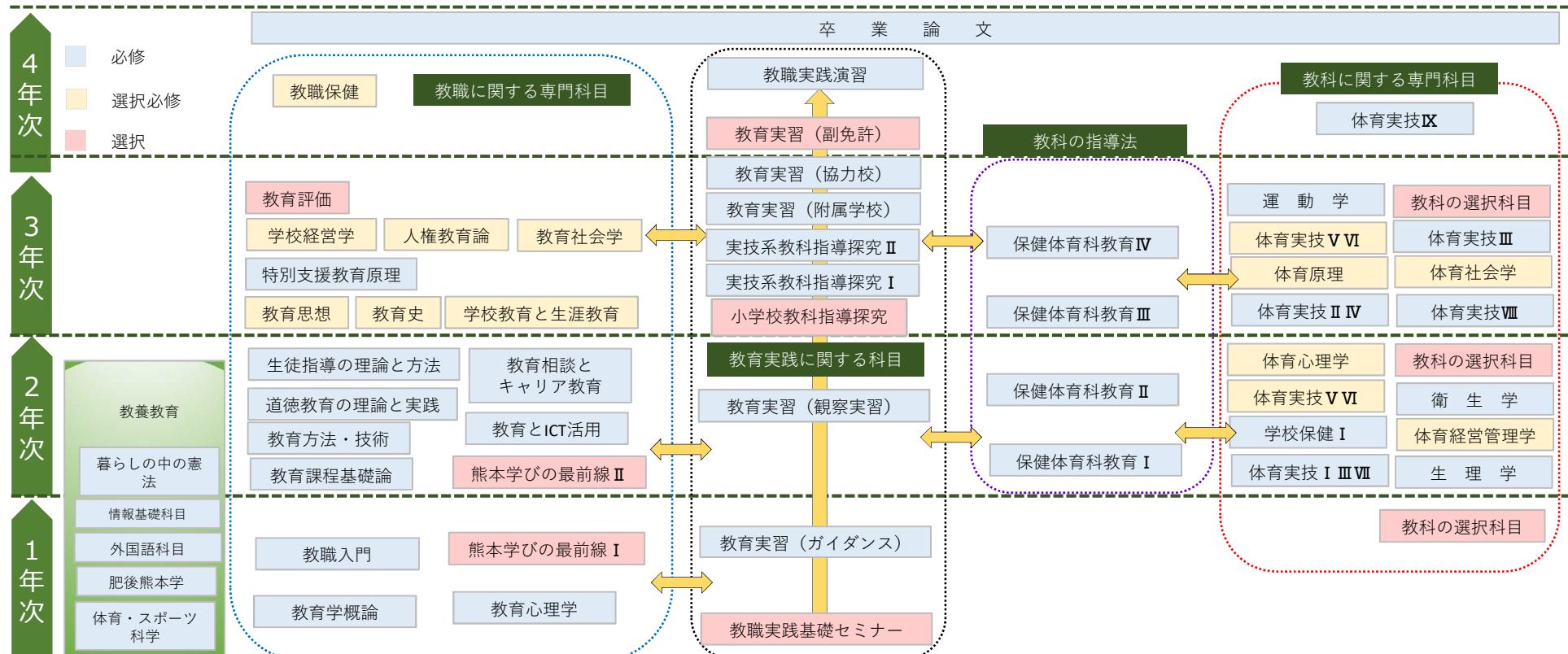
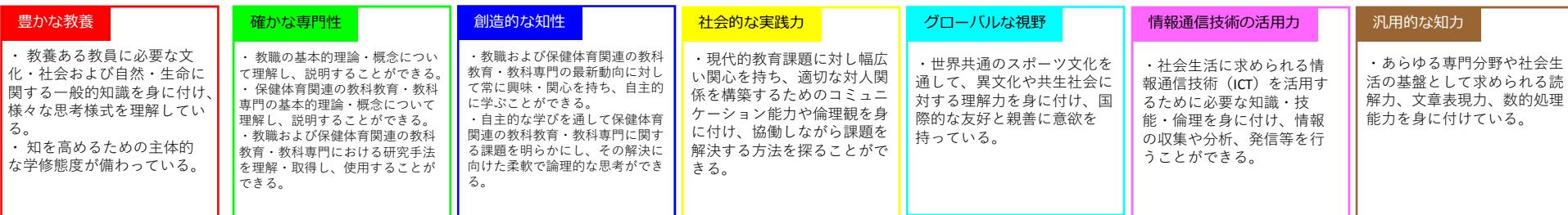
- ・保健体育科教員として必要な基礎的・専門的な知識・技術を身につけ、実践的に指導することができる。
- ・課題探求能力、協働しながら解決していくコミュニケーション能力を身に付けている。

カリキュラムポリシー：初等・中等教育コース実技系専攻（保健体育）は、学士課程教育において、深い教養と専門性に裏付けられた実践力を備えた保健体育科教員の養成のため、体育・スポーツなどの指導や学習方法に関する理論に基づいた指導力と実践力を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、保健体育講座では、以下の方針に基づき教育カリキュラムを編成しています。

体系性：体育実技、体育理論・運動学、生理学及び衛生学、学校保健、保健体育科教員の各分野の学問体系を基盤として教育課程を編成しています。

段階性：基礎的な科目から学年進行に沿って応用的・発展的な科目を学修するよう編成しています。

個別化（進路への対応）：3年次からゼミナールを開講し、将来の進路に即した履修を保証するように編成しています。



教育学部 初等・中等教育コース 実技系専攻 技術 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コース 実技系専攻（技術）では、「自らの専門性を確立することによって、教科（技術）の教育目的を適切に児童・生徒に伝えることができる能力を獲得することができます。このことを踏まえ、本学が定める学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各課程・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

- ・木材加工、金属加工、機械、電気、栽培、情報とコンピュータ、技術教育学の基礎的・専門的知識および製作・制作・育成・指導法の技能を習得し、活用することができる。
- ・科学技術的・論理的な思考力、問題解決能力、コミュニケーション能力、ICT活用能力を身につけ、発揮することができる。

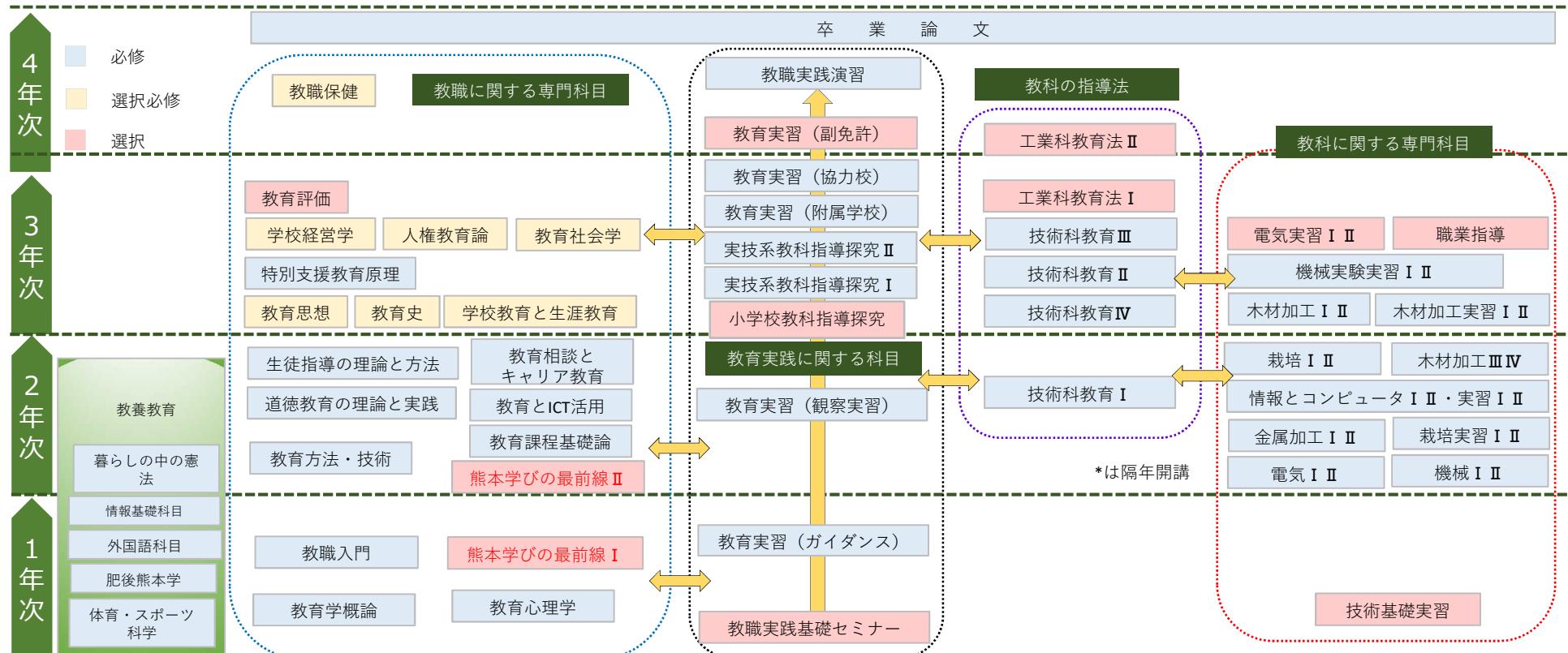
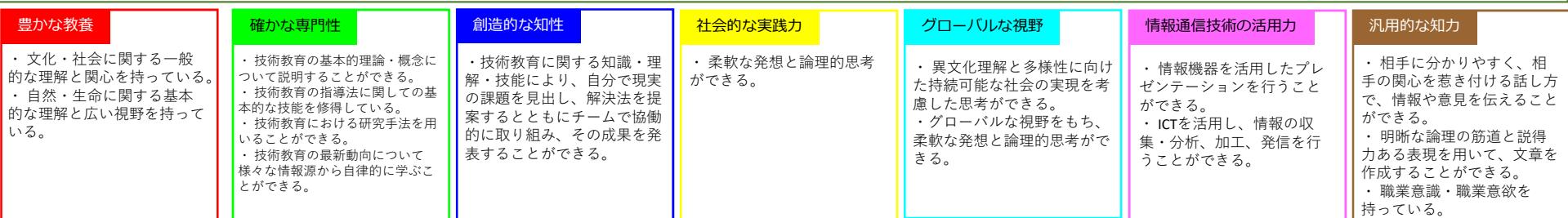
カリキュラムポリシー：

体系性：各領域の学問体系を基盤として、技術教育の全領域を網羅する教育課程を編成しています。

段階性：教養教育に始まり学年進行に従って、基礎的な科目から応用的・発展的な科目を学修するよう編成しています。

個別化（進路への対応）：1年次には各領域の専門的な授業科目を置き、将来の進路に即した科目履修を保証するよう編成しています。

具体的には、木材加工、金属加工、機械、電気、栽培、情報とコンピュータ、技術教育学の基礎的・専門的知識 および製作・制作・育成・指導法の技能を習得できるように編成しています。



教育学部 初等・中等教育コース 実技系専攻 家庭 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。初等・中等教育コース実技系専攻（家庭）では、このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各コース・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身に付けた者に学士の学位を授与します。

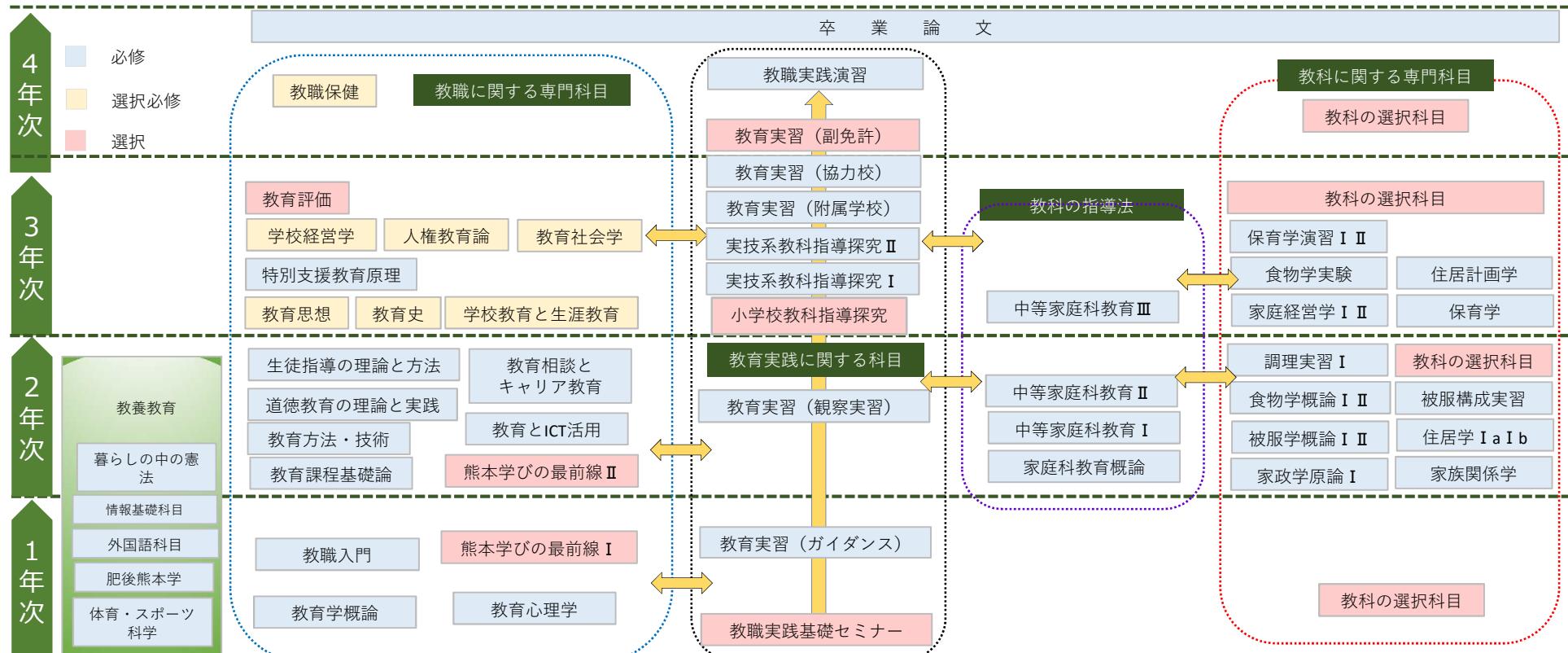
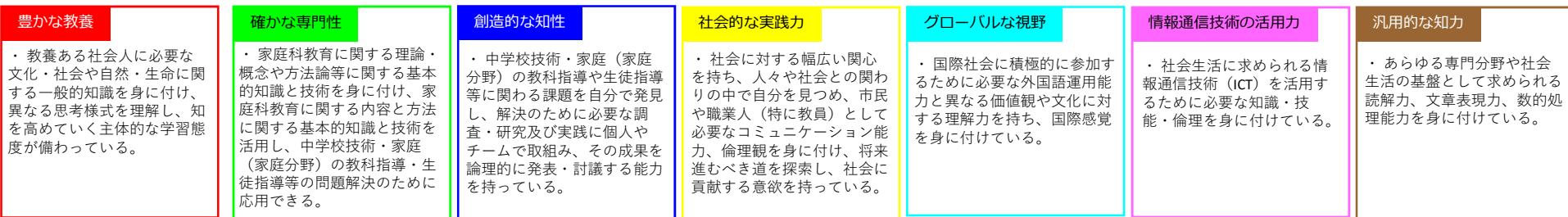
- ・広い教養・視野を持ち、豊かな人間性と高度の教育実践力を身に付け、家庭科教育の発展に貢献できる。
- ・中学校技術・家庭科（家庭分野）の教科指導と生徒指導・教育方法等の教職に関する専門性を身に付け、教育現場の抱える問題解決に自らの専門力を応用できる。
- ・論理的な思考力を有し、多様な価値観・生活文化をもった人々とコミュニケーションをとることができる。

カリキュラムポリシー：

体系性：家庭経営学、被服学、食物学、住居学、保育学、家庭科教育学のいずれの分野も一定の水準以上の専門性を身につけるよう体系的に教育課程を編成しています。

段階性：1年次から4年次までの教育実習の段階性を中軸に、学年進行に従って、導入・基礎的な科目から応用・発展的な科目を学習できるよう教育課程を編成しています。

個別化（進路への対応）：3、4年時には各分野の専門的な授業科目を置き、卒業論文担当教員から個別の关心に応じた研究指導を受けることで、より専門的な知識と技能を身につけることができるよう教育課程を編成しています。



教育学部 初等・中等教育コース 小学校専攻（副専攻：教育学） カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。小学校教員養成課程では、このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各課程・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

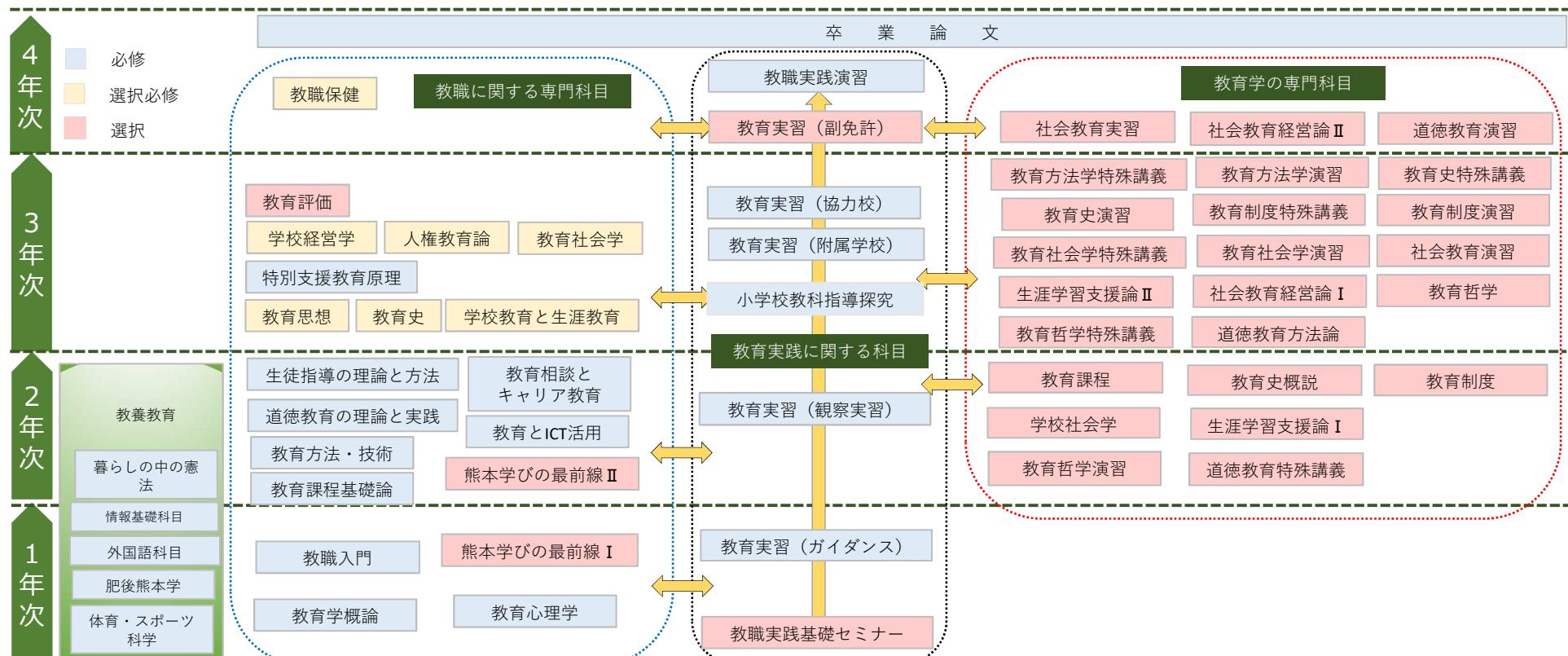
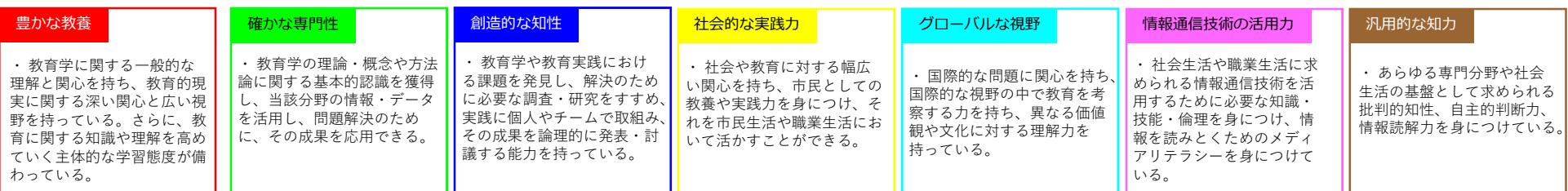
- ・発達途上にある子どもたちを専門的立場から理解し、実践的に指導することができる。
- ・現代的教育課題に関する専門的知識をもとに、課題を分析し解決することができる。
- ・教育上の諸問題を広い視野で多面的に捉え、協働しながら解決していくコミュニケーションができる。

カリキュラムポリシー：

体系性：教育学および隣接諸科学の学問体験を基盤して教育課程を編成しており、広い視点から教育学に関する知識・理解を習得することができます。

段階性：基礎的な科目から学年進行にそって応用的・発展的な科目を講義や演習を通して学修することにより、教員に必要な汎用的技能を習得することができます。

個別化：3、4年次には、教育学の専門的な授業科目をおき、教職など将来の進路を見とおした科目履修を保障するよう編成しています。

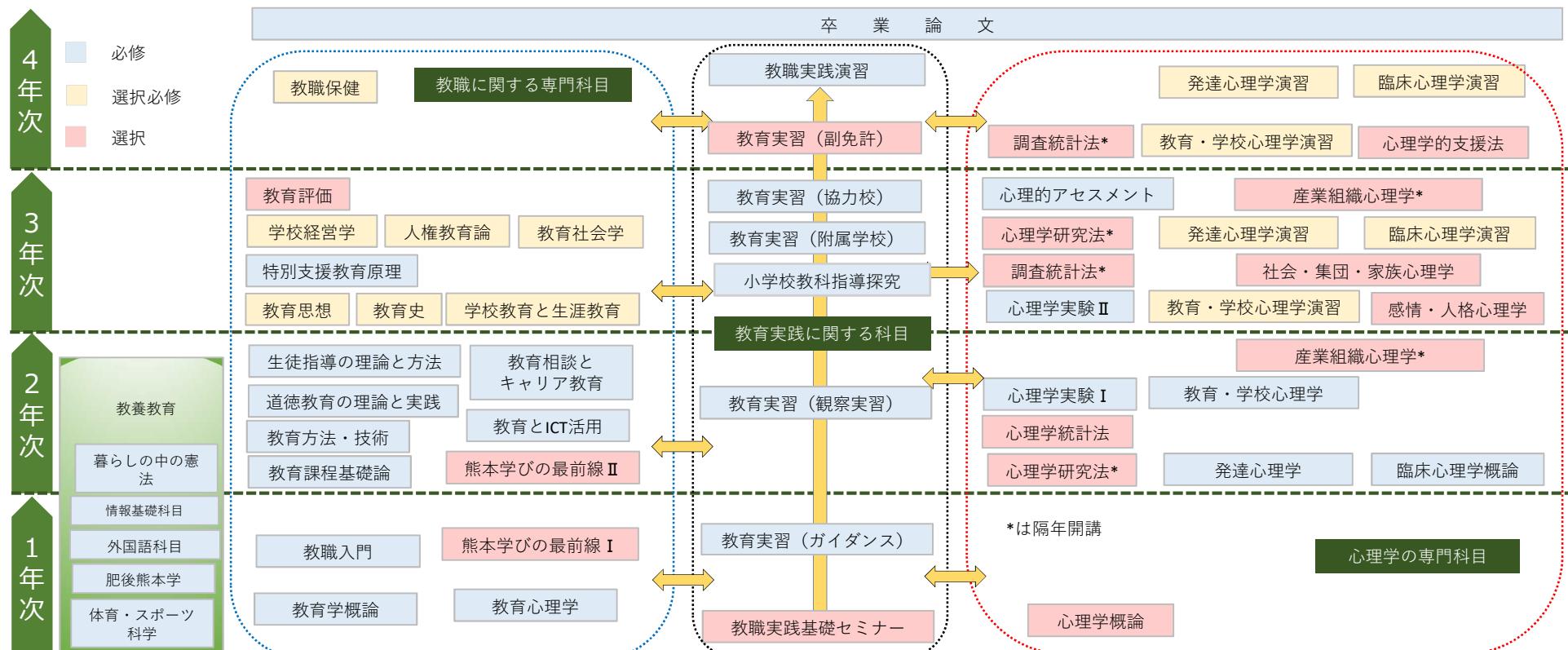
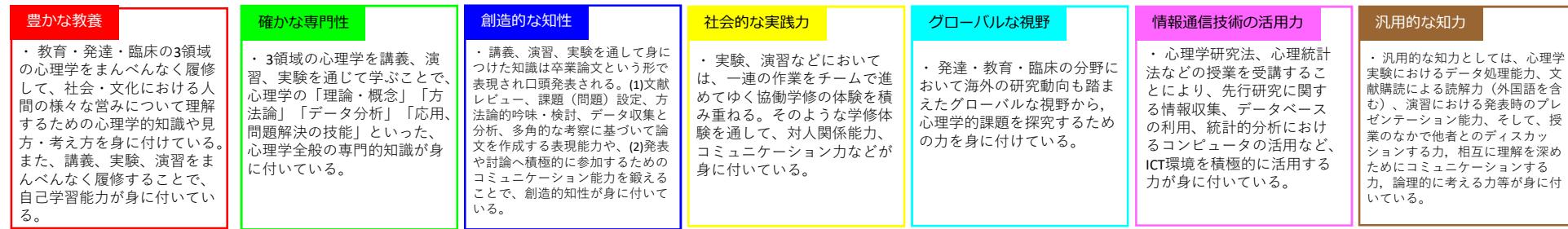


教育学部 初等・中等教育コース 小学校専攻（副専攻：心理学） カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成すること」を目的としています。小学校教員養成課程では、このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各課程・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

- ・発達途上にある子どもたちを専門的立場から理解し、実践的に指導することができる。
- ・現代的教育課題に関する専門的知識をもとに、課題を分析し解決することができる。
- ・教育上の諸問題を広い視野で多面的に捉え、協働しながら解決していくコミュニケーションができる。

カリキュラムポリシー：体系性：「心理学実験I、II」「心理的アセスメント」「教育・学校心理学」「発達心理学」「臨床心理学概論」を必修し、心理学基礎科目群、教育・発達心理学科目群、臨床心理学科目群、応用心理学科目群の中から選択履修した上で、最終年に卒業論文を作成する構成になっています。段階性：低学年時には心理学基礎科目（研究法や概論）を中心に履修し、後続学年で心理学に関する基礎理論に関する科目（教育・学校心理学、発達心理学、臨床心理学）を履修し、高学年で応用心理学（社会・集団・家族心理学、産業・組織心理学）に関する科目を履修することで、段階的に知識を深める構成になっています。個別化（公認心理師プログラム）：保健医療、福祉、教育、司法、産業・労働の分野において心理学に関する専門的知識や技術を修得し支援業務に携わる心理職「公認心理師」受験資格プログラムをR2年度入学生から受講することができます。



教育学部 特別支援教育コース カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探求能力を育成すること」を目的としています。特別支援教育教員養成課程は、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員の養成と、地域社会における特別支援教育の指導者の養成のため、教員として特別支援教育の指導者として必要な基礎的・専門的な知識を修得させ、併せて主体的な課題探求能力を育成すること」を目的としています。このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、各課程・専攻では分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

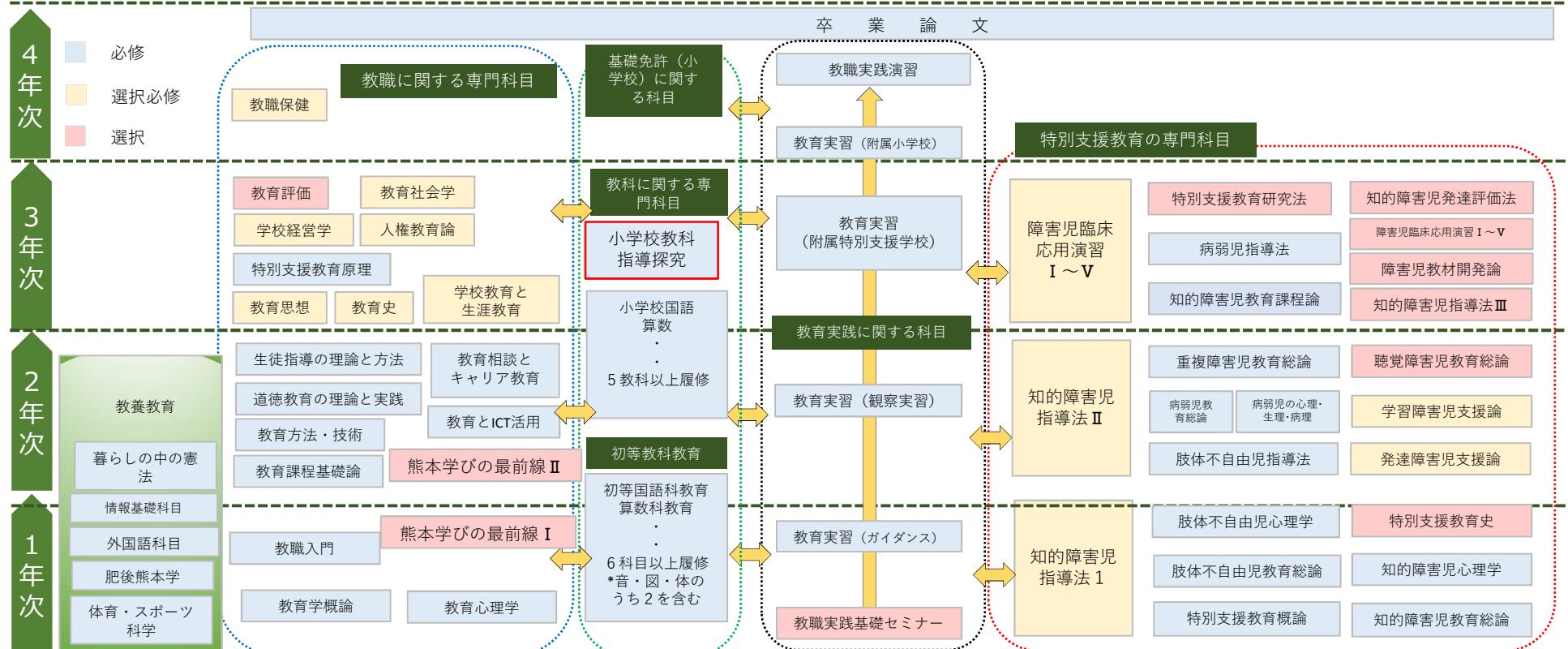
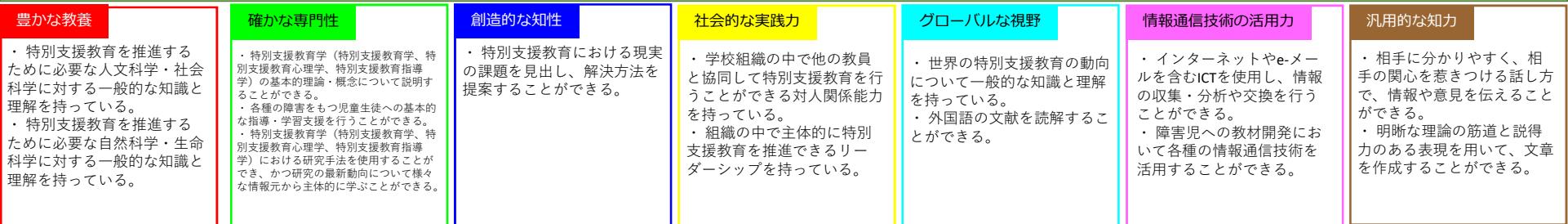
- ・特別な支援を必要とする子どもたちに対する専門的立場からの理解力・実践的指導力を身につけることができる。
- ・現代的教育課題に関する専門的知識を身につけ、課題を分析し解決するために活用できる。
- ・教育上の諸問題を広い視野で多面的に捉え、協働しながら解決していくためのコミュニケーション能力を身につけることができる。

カリキュラムポリシー：

体系性：特別支援学校教員免許状取得のための必要履修科目を基盤として教育課程を編成しています。

段階性：基礎的な科目から学年進行に沿って応用的・発展的な科目を学修するよう編成しています。

個別化（進路への対応）：学生は3年次より研究室に配属され、各自の持つテーマに基づいて学習・研究を進めると共に、将来の進路に即した指導を指導教員が行うように編成しています。



教育学部 養護教育コース カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：教育学部は、学士課程教育において、「広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員及び教育関係職員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成する」ことを目的としています。養護教育コースでは、広い視野、深い教養と思いやりの心をもった豊かな人間性を基盤とした養護教諭の養成のため、健康相談活動を含む健康管理、健康教育に必要な知識・技術を学ぶ専門科目、及び発展途上にある子どもたちを専門的立場から理解し、教育方法等の理論と技術を修得する教職専門科目により、子どもと教育に対する幅広い関心を持ち、論理的思考力を身につけた高度の教育実践力、子どもの心身の健康課題への対応力を備えた養護教諭の養成を目指しています。このことを踏まえ、以下に示す学修成果を達成すべく編成・実施された教育課程において、教養教育では幅広い分野の知識、分野の特性に応じた知識・能力を身に付けるとともに、所定の単位を修得し、以下の資質・能力を身につけた者に、学士の学位を授与します。

1. 発達途上にある子どもたちの体と心の問題に対して、専門的な立場から理解し、実践的に対応・指導できる。
2. 子どもたちの体と心の諸問題を広い視野で多面的に捉え問題を解決することができる。

3. 健康管理、保健教育、健康相談活動に関する専門的知識を身につけ、課題を分析し、解決するために活用できる。
4. 学校内外の人たちと、協働しながら解決していくためのコミュニケーションができる。

カリキュラムポリシー：

1. 養護教諭に求められる資質能力を高めるために、必要な知識・技術を学ぶ専門科目、及び発達途上にある子どもたちを専門的立場から理解し、教育方法等の理論と技術を修得する教職専門科目等から総合的に学修することができる。
2. 保健管理、保健教育、健康相談活動、保健室経営、保健組織活動に当たる養護教諭に必要な専門的内容について体系的、段階的、個別的にバランスよく学修することができる。

